

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		日々の暮らし方や健康管理について、ご本人やご家族の意向の把握が不十分なまま、職員の考えで対応していることがある。	ご本人の暮らしぶりや健康に関する意向・要望について職員が把握し、ご本人・ご家族と状況や思いを共有することが出来る。	ご本人の暮らしぶりや健康状態についてご家族に報告し、要望等を聞き取る機会を増やし、職員で共有し、実現に向けてケアを見直すようにする。家族会の機会を活用し、意見交換が出来る機会を確保する。	12か月
2		地域の方が頻繁に出入りし必要とされる事業所になっていない。	事業所の存在、活動内容などをより多くの地域の住民に知って貰う。	事業所と交流が持てている学校やボランティア団体、その他保育園や消防署、町内会の方々に運営推進会議の参加を依頼し、顔の見える関係作りをさらに深める。季節の行事で地域の方を招く企画を立てたり、地域行事へ積極的に参加する。	12か月
3		現職場での経験年数はあっても介護福祉士取得者が少ない。	資格取得を支援し、職員の力量向上とチームの総力向上を図りたい。	キャリアアップ支援制度の周知と資格取得を促し、フォローアップに努める。	12か月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。